

エントリーNo:2

チーム名:イタメン幕府

タイトル

笑顔と命を見守るアプリ

Birth smile

右の写真を見てください。

暖かい気持ちを感じ、笑みがこぼれてきませんか？

愛くるしい動物達は、私達を笑顔にしてくれます。

彼らは、とびきりの笑顔を振りまきながら、すくすくと育ってきます。

そんな彼らを見守る事が出来れば、何度でも笑顔になれると思いませんか？

Birth smile は、それをお手伝いします。

Birth smile は世界中のペットの名付け親になれる Facebook アプリです。

あなたは新しい命の誕生を祝福し、名前を贈り、成長を見守る事が出来ます。

そしてあなたは、一匹の生物が確かに育てている命の美しさに気付きます。

新しい命の誕生を皆で喜び、成長を見守り、命について考える Facebook アプリ。

それが Birth smile です。



○概要

Birth smile(バースマイル)は、ペットを介して世界中を笑顔にする、ソーシャルネーミングシステムです。Facebook アプリの形を取り、世界中のペットに、世界中の人が名前を贈る事が出来ます。

飼い主は名前を募る事、ペットの写真をいつでも自慢する事が出来ます。名付け親達は名前を贈れ、写真を閲覧でき、いいねボタンでペットを褒める事が出来ます。自分のペットが褒められた事で、飼い主は喜びで笑顔になり、また写真をアップロードしたいと考えるようになります。名付け親達も、ペットの愛くるしい姿を写した沢山の写真を見て笑顔になります。そうして、写真を撮り、ペットを褒め、また写真を撮るというサイクルが生まれ、このサイクルは両者を笑顔にします。

こういったサイクルを繰り返していくうち、名付け親達は、最初は小さかったペットが段々と大きく育ち成長を続けている事に、つまり「ペットが成長し、命を育てている」事に気がきます。そのことが、命の大切さを実感し、考えるきっかけとなります。

このように、笑顔でペットの成長を見守り、命の大切さについて考えるシステム、それが Birth smile です。

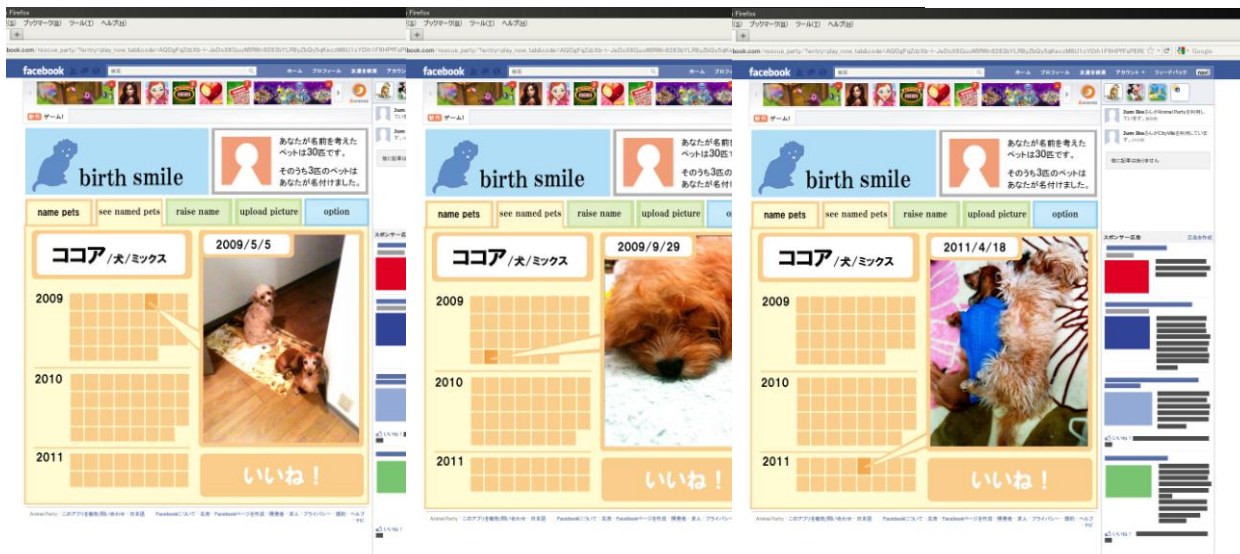
○目的

Birth smile の目的は2つあり、それぞれ「世界中に笑顔を広げる事」「命について考えてもらう事」です。

愛くるしい動物を見て笑顔になった事はありますか？ そんな彼らを見守る事が出来れば、ずっと笑顔でいる事が出来ます。これをシステムで実現する事により、Birth smile は、Facebook というソーシャルメディアを通じて、世界中に笑顔を広げます。

また、あなたは普段命について考える事はあるでしょうか？ Birth smile では、生まれたばかりの頃からペットを見守る事が出来ます。そのうち彼らはすくすくと成長します。さて、生まれたばかりの頃の写真と見比べて見ましょう。あなたは、ペットが確かに命を育てていた事を実感します。バーチャルなコミュニケーションが発達すると共に、リアルな命について考える時間は少なくなっているように感じます。Birth smile のもうひとつの目的は、まさにこの命について考えてもらう事です。

このように、成長を笑顔で見守ってもらう事、命の価値を感じてもらう事が、Birth smile の目的です。



○背景

かわいい動物を見れば笑顔になる人が殆どです。そういった状況で、定期的にペットの愛くるしい画像が送られてくる事には需要があるといえます。加えて、そのペットはただ可愛いだけではなく、自分が名付けに参加した特別な思い入れのあるペットです。そんなペットを見守り続ける事が出来る為、動物が好きな人に利用して頂けるだけのメリットは存在していると考えています。

また、飼い主側も名前募集サービスに対するニーズを持っています。自分のペットの名付けに苦勞している方も多く見受けられ、インターネット上には沢山の名付け支援サイト等があります。しかし、それらは人気のある名前ランキング等が大半で、あまり参考になりません。むしろ、バックグラウンドの違う外国人等から異なる発想で名前を募集した方が有効だと考えられます。参考として名前を募り、皆に名前を教えた後は、ペットを自慢出来ます。愛情を込めて育てたペットが、世界中の人から褒めてもらえる。飼い主として、こんなに嬉しい事はありません。このような観点から、飼い主側にも利用して頂くメリットは十分存在しています。

以上のように、飼い主にも名付け親にもメリットが存在し、需要が存在すると言えます。

○利用フロー①

利用時の一連の流れは以下の通りです。大きなフェーズは二つ、「名付け」と「見守り」があります。

名付けフェーズ

● 飼い主はまず Birth smile にペットを登録します。その際、年齢・性別・犬種・どういう性格か・どう育てて欲しいか・といった情報を写真と共に登録し、名付け親からの投稿を待ちます。情報は自由記述ではなく単語リストから選択していく形式です。これを翻訳して表示する事で、言語の壁を取り除き、国境を越えた交流が可能となります。

● 事前に Birthlike に登録していた世界中の名付け親達に、新しいペットが登録されたという通知が来ます。名付け親達はそれぞれの思いを込め、ペットにふさわしい名前を投稿します。この際にも単語リストから選択する事形を取ります。名付けを行ったことは Facebook でも公開されます。

● 飼い主は、集まった名前候補を参考にペットの名前を決定し、それを Birth smile 上で公開します。これは同時に Facebook でも公開されます。

● 名付け親達に、名前が決まった事が通知されます。彼らは名付けに参加した事から、そのペットに対して特別な思い入れを持ちます。



○利用フロー②

見守りフェーズ

● 飼い主は名付け親達に自慢のペットを見てもらう為、定期的に写真を撮って Birth smile で公開します。写真が公開された事は名付け親達にのみ通知されます。閲覧自体は登録している方なら誰でも可能ですが、通知する事でより特別な関係である事を示唆します。Facebook からそのペットに興味を持った人も見る事が出来ます。

● 名付け親達は、愛くるしく成長していくペットの写真を見る事で笑顔になります。彼らは、その写真を気に入ったら、いいねボタンを押し、それは飼い主に通知されます。飼い主にとって「いいね」は自分のペットを褒めてもらっている事と同義ですから、嬉しさのあまり笑顔になり、またペットの写真を公開したくなります。

その後は、

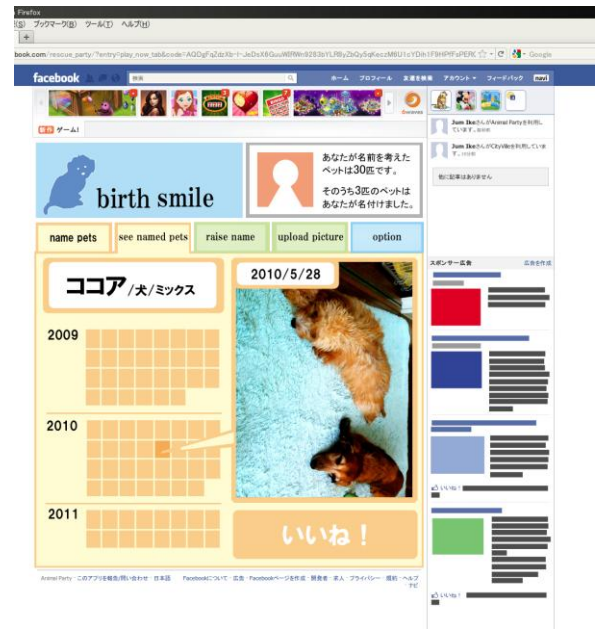
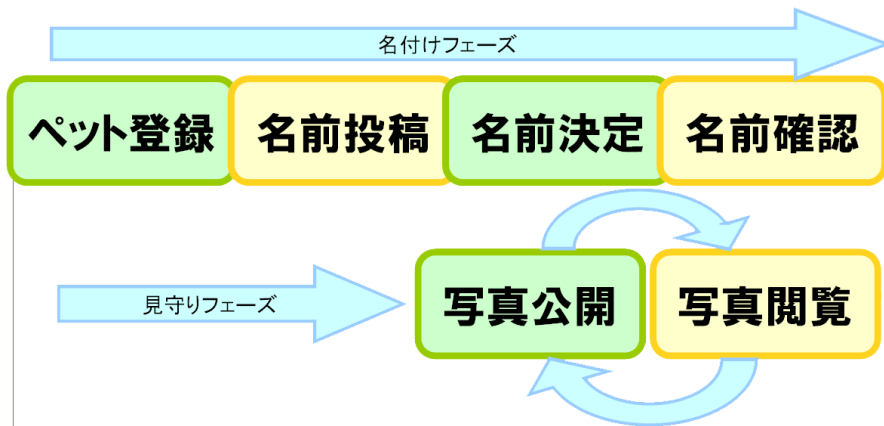
● 写真を公開する

- ● ペットのかわいい写真を見たことで笑顔になり、いいねで褒める
- ● ペットを褒められて笑顔になり、また写真を公開する
- ● また写真を見て笑顔になる・・・

というような、笑顔のサイクルが発生し、笑顔が連鎖し続けます。国境を越えて、ペットを介して笑顔が笑顔を作り、また Facebook アプリの性質から笑顔のサイクルも伝染し、世界中に笑顔が広まっていきます。

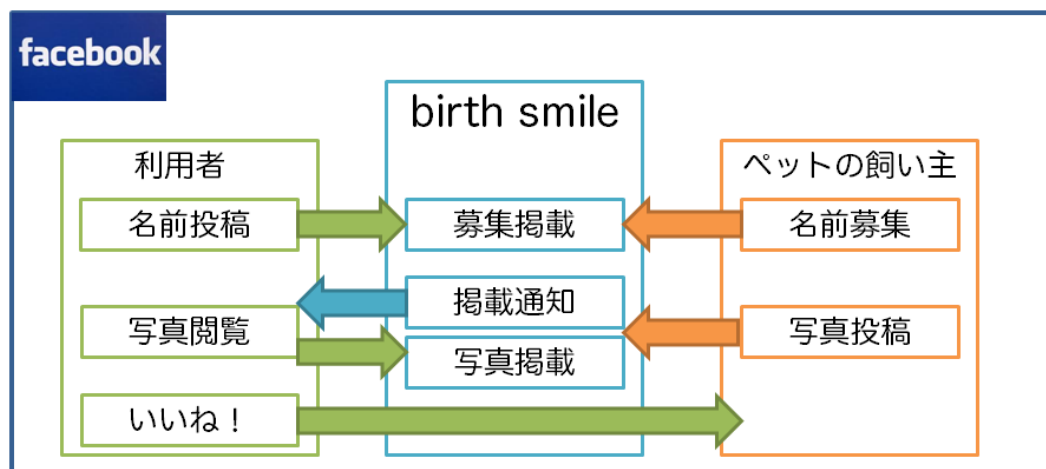
そして名付け親達は、自分が見守ってきたペットはただ可愛いだけでなく、どんどん成長し、命を育てている事を実感します。2枚目左の画像と、このページ上側の写真を見比べてみてください。ダックスフンドは老犬ですので、体の大きさは変わりません。ミックスの彼女はどうでしょうか？ダックスフンドと比較してみると、大きく成長している事がわかると思います。これが命を育てている事を実感する、という事です。Birth smile は、この実感を通じて命について改めて考えてもらう事を目指しています。

利用フローの概略は以下のようになります。



○システム詳細

図、システム概要図



利用者と Birth smile

Facebook でアプリを認証したアプリ利用者に対して、各フェーズでプッシュ通知(ニュースフィードに表示)がされます。

まず、ペットの飼い主が名前募集をした際、Birth smile に募集要項が掲載され、それがアプリ登録者に伝えられます。また、名前を投稿した場合、そのペットの写真が新たに追加された際もプッシュ通知がされるようになります。

利用者が名前や写真に「いいね！」をすることで、利用者の友達やペットの飼い主のニュースフィードに「いいね！」された情報が伝播されていきます。それはペットの飼い主のインセンティブになると共にアプリのプロモーションにも繋がり、そしてなにより笑顔のバイラルが広がって行きます。

ペットの飼い主と Birth smile

ペットの写真を Facebook にアップロードしているユーザーはたくさんいます。Birth smile はそのフローに溶け込むことでユーザーに写真登録の余計な手間をかけさせません。

あらかじめ Facebook にアップロードされた写真からタグでペットの写真を抽出し、それを日付ごとにカレンダーに配置します。これらはすべて自動で行われ、ユーザーは 2, 3 クリックでペットの写真を Birth smile に登録することができます。

「ペットの地球儀」機能



利用者が名前を応募したペットを、地球儀で見ることができます。そのペットが生まれた地域に写真が配置され、国境を越えて命が育まれていることを感じることができます。

また、右下にバーが設置されており、これを動かすと写真の日付が変わっていきます。バーを動かすことで、ペットの成長過程を楽しむことができます。

○既存サービスとの違い

ペットの写真を共有するサービスは、web サービス、スマートフォンアプリ、Facebook アプリ及びページにも多数存在します。しかし写真を個別にアップロードする手間がハードルとなり、ペットに特化した写真共有系の web サービス、スマートフォンアプリは近年下火になってきていて、そういった機能はそれこそ Facebook のようなソーシャルメディアに結合されつつあります。

その上で、ペット写真共有系の Facebook アプリとの差別化点は「名付け行為による親しみ」です。

既存サービスの場合、機能はこの2つの系統に大別されます。

- ①、自分が撮ったペットの写真をアプリユーザーと共有する。
- ②、自分が撮ったペットの写真にフレームやフキダシ付けて加工できる。

Birth smile と類似性が高いものは①ですが、①のユーザー利用目的は「可愛いペットの写真を見ること」にあります。その瞬間瞬間に可愛いペットの写真を見て楽しむというものです。

対して Birth smile は、最初に「名前を付ける」というフェーズを挟みます。プッシュ通知される写真も、自分が名付けに参加したペットのものであります。これにより、ユーザーに対するペットの写真の性質が変わります。「可愛いペットの写真」ではなく、「自分が名付けに参加したペットが、すすくと育っている過程の写真」となります。

前者は例えば、google で画像検索をただで手に入れることができます。しかし Birth smile が与える価値は画像検索では手に入れることができません。あなたが名付け、見守られながら成長していくペットの写真です。現状ペットの名前を募集する Facebook アプリも存在しません。よってこれは既存サービスになく、Birth smile のみが提供できる価値であると言えます。

○まとめ

Birth smile は成長していくペットの写真を見ることでそこにある命の存在について考え、Facebook というプラットフォームを通じて世界中に笑顔のバイラルを広げていくアプリです。

新しく生まれたペットを見て、あなたの心は暖かな気持ちになるでしょう。ペットの誕生と成長を世界中の人に見守られ、あなたはペットと一緒に嬉しい気持ちになるでしょう。

笑顔を広げ、命について考え、人とペットの生活がちょっと彩られる。Birth smile はそんなアプリです。

○補足 審査基準の当てはめ

独創性：ペットの名付け機能、成長写真のプッシュ通知により、単なる「可愛いペットの写真」をさらに価値あるものにする点。地球地図にペットの写真を載せ、写真を時系列で変化させていく点。

技術的な工夫：名付け機能、写真共有、写真マッピングという既存技術を応用し、新たな付加価値を創造する点。

実現可能性：既存技術の組み合わせで可能。

有用性(ビジネス/社会)：可愛いペットの写真で人々に癒しを与えると共に、それぞれが命の大切さについて考えることで、人、ペット問わずお互いがお互いを大切にしよう社会風潮が生まれる。

面白さ(エンターテインメント性)：ペットの名付けに応募する投稿要素。成長過程のペットの写真が見れる閲覧要素。地球地図で名付けたペット写真と成長過程が確認できる面白さ。